

過ぎし方のヒント

2021. 3. 24

小学校生活

6年間・5年間・4年間

3年間・2年間・1年間

それぞれのがんばりに
拍手！

— 春休み —

いよいよ春本番となりました。お子様の卒業・修了おめでとうございます。草木の芽吹く勢いのごとく、ぐんぐんと成長の様子が目に見える時期です。地上から上へと伸びていけば行くほど、地下の根も、深く広くしっかり張っていかねば、せつかく成長した茎や葉や花も倒れてしまいます。体の成長やできるようになったことを地上の伸びに、心の成長を根っこの伸びに例えることもできそうです。大きくなった身体やできるようになったことと一緒に、目に見えにくいお子様の悩みや困りごとにも、家庭で過ごす時間がたっぷりあるこの機会に、ぜひ、向き合ってくださいね。その中で学校に関することが見えてきた時には、早めにお知らせください。

1 使い終わった教科書は、すぐ見えるところに

学校でもう使わないだろう教科書は、さっそく処分、または、段ボールの奥に片づけ、という御家庭もあるでしょう。

でも、ちょっとだけ待ってください。教科書は、子どもが身に付けるべき大切な学習内容が、効率的に分かりやすく書かれている、最高の書籍です。次の学年の学習で、「あれ、分かりにくい。」となった場合、さっと振り返ることができる、一番の参考書になります。学習内容は、学年ごとにスパイラルになっていることが多いので、例えば、図形の勉強をした一年後に、レベルアップした図形の学習をする、という形がよくあります。今までの学年の教科書をすぐ手に取れるように置いておくと、とても便利です。

また、習ったときには難しく感じたことも、2年後ぐらいに見ると、「こんなに簡単なことに苦労していたのだな。」と、自分で成長を実感するアイテムにもなるのですよ。

しっかり教科書を使えるだけ使い切ってから、処分するのも、いいかもしれません。

2 別れと出会い

転校する友だちがいたり、先生とのお別れがあったり、春は別れと出会いの季節。3月のお別れ、4月の出会い。このことは、人と人との気持ちの交流を感じ取れる、大切なコミュニケーションの機会です。別れの悲しさ・切なさ、出会いのうれしさ・ときめきを、お子様がしっかり感じ取り、心の糧とできるように、見守ってあげてください。

別れのつらさと出会いへの期待については、お子様の思いを静かに最後までしっかりと聴くことが、御家族からの何よりの励ましとなります。

新しい学級や先生への不安については、しっかり聴いた後、「案ずるより産むがやすし」「だいじょうぶだよ。」の前向きの一言も、お子様の背中を押してくれる力強い応援になります。

